

会 員 各 位

2008年8月1日  
日本化粧品技術者会  
事務局

## 第33回 SCCJセミナー開催のご案内

本セミナーは、これまで、ベースメイク、スキンケア、サンスクリーン等々の切り口でテーマを設定して来ましたが、今回は、新たな試みとして、様々な剤型に横断的な、横串の入ったセミナーとなる様、シリコーンをテーマに選びました。シリコーンを取り巻く情勢、化粧品分野内外における応用や最新の基礎的研究など、広くシリコーンに関する技術動向について、最前線でご活躍の8名の講師の方々にご紹介いただく予定です。また、講演のあとには、本セミナーの特色でもある、講師の方々とのフリーディスカッションの場を設けさせて頂きました。講演を聴くだけでは得られないタネが見つかることと思います。皆様には関係各位にお声掛け頂き、多くの方にご参加いただければ幸いに存じます。

### 記

日 時 2008年9月30日(火) 10:00~18:25 (受付開始9:30)

会 場 セミナー：パシフィコ横浜会議センター 5階 小ホール  
フリーディスカッション：同会場 5階 501  
〒220-0012 神奈川県横浜市西区みなとみらい1-1-1  
TEL：045-221-2155 <http://www.pacifico.co.jp>

### 参加費

会員（正・準・シニア）	13,000円
代理出席（注1）	13,000円
一般・定期購読者	19,000円
当日参加（会員・一般共に）	19,000円

(注1) 正会員1名につき代理人1名のご出席が可能です。

### 申込方法

同封の葉書に必要事項をご記入の上、50円切手を貼ってお申込ください。葉書の到着と参加費の入金確認をもって登録を致します。参加証はお送りしませんのでご了承ください。  
なお、振込手数料は各社にてご負担ください。

**<申込・振込締め切り日 9月16日(火)>**  
**お振込の際、振込人氏名(御社名)の前に33をご記入願います。**

### 振込先

みずほ銀行 銀座支店 普通 1797932  
「日本化粧品技術者会 代表 鳴原 靖宏(シギハラ ヤスヒロ)」

キャンセルおよび複数同時のお振込の詳細は最終ページをご覧ください

# シリコーンの化粧品への応用とその将来展望

～シリコーンが創り出す世界～

## < スケジュール >

<総合司会 高橋 和久 (株)日本色材工業研究所 >

時間	題目・講師
10:00～10:10	開会の挨拶 セミナー委員長 高津 昭彦

<座長 岩崎 泰夫 (ポーラ化成工業(株)) >

10:10～11:00	シリコーンの化粧品への応用の歴史、環境・安全対応と、最近の海外情勢について 東レ・ダウコーニング(株) 近藤 秀俊氏
11:00～11:50	シリコーンの特性と他業種における応用事例 信越化学工業(株) 井原 俊明氏
11:50～12:50	昼食休憩

<座長 中川 要 (オッペン化粧品(株)) >

12:50～13:30	スキンケア製品開発におけるシリコーンの応用 (株)資生堂 鹿子木 宏之氏
13:30～14:10	メイクアップ化粧料の要求品質具現化におけるシリコーン化合物の役割 (株)コーセー 鈴木 一弘氏
14:10～14:50	髪を美しくするためにシリコーンが果たす役割 ライオン(株) 景山 元裕氏
14:50～15:10	休憩

<座長 藤田 早苗 (ライオン(株)) >

15:10～15:50	高機能口紅の開発－「つや」と「二次付着レス効果」の両立にむけて－ (株)資生堂 金子 勝之氏
15:50～16:30	シリコーンによる顔料の表面処理とその応用 (株)カネボウ化粧品 遠井 慎吾氏
16:30～17:10	サンケア製品開発におけるシリコーンの応用 花王(株) 猪股 幸雄氏

<総合司会 高橋 和久 (株)日本色材工業研究所 >

17:20～18:20	フリーディスカッション
18:20～18:25	閉会の挨拶 セミナー副委員長 鈴木 裕二

**講演①「シリコンの化粧品への応用の歴史、環境・安全対応と、最近の海外情勢について」** 東レ・ダウコーニング㈱ 近藤秀俊氏  
要旨：シリコン産業60余年の歴史において化粧品への応用は比較的新しく、特にここ20年での成長は目覚ましい。化粧品における用途展開とシリコン製品の多様化の流れを概観するとともに、アジア・中国をはじめとした新興国における成長をはじめとした海外情勢を紹介する。さらに、最近では安全性確保に加え環境への影響も配慮することが求められているが、それらの状況についても触れる。

**講演②「シリコンの特性と他業種における応用事例」** 信越化学工業㈱ 井原俊明氏  
要旨：シリコンは無機化合物と有機化合物の中間的な性格を有し、耐熱性、電気絶縁性、低表面張力、低温特性に優れる（凝固点が低い）、せん断に対する抵抗性が高い、化学的安定性に優れるといった数多くの長所を生かし、さまざまな製品の原料として使われている。シリコンの製法や特異的な特性がどのように発現しているのかを説明した後、具体的にどのように使われているのか紹介する。

**講演③「スキンケア製品開発におけるシリコンの応用」** ㈱資生堂 鹿子木宏之氏  
要旨：「シリコン」は、化粧品で汎用されている炭化水素油やエステル油などの「有機オイル」と比較して、分子構造に起因する種々の特長、すなわち低温でも固化しにくい、同じ分子量でも粘度が低い等の特長を持つ。ここではまず、スキンケア製剤におけるシリコンの役割を、シリコン自体のこれらの特性と関連づけてまとめる。次に、シリコンをスキンケア基剤に配合する際の留意点を、いくつかのケーススタディを元に紹介する。

**講演④「メイクアップ化粧料の要求品質具現化におけるシリコン化合物の役割」** ㈱コーセー 鈴木一弘氏  
要旨：メイクアップ化粧料におけるシリコン化合物の応用についてメイクアップ化粧料に求められる品質特性と、シリコン化合物の特性と関連させて概説する。特に、メイクアップ化粧料において、重要な要求品質である「仕上がりの美しさ」と「化粧持続性の向上」に応える為に、シリコン化合物の特性に何を付加する事を意図し、如何に構造のデザインをしたか等を事例を挙げて詳述する。

**講演⑤「髪を美しくするためにシリコンが果たす役割」** ライオン㈱ 景山元裕氏  
要旨：近年、生活者の毛髪のダメージ状況は多様化しており、ヘアケア剤においてシリコンの果たす役割は大きく、毛髪表面を保護することで、様々なダメージを予防する作用や、傷んでしまった毛髪の感触改善や外観を美しく見せるなどの多様な機能を持っている。本講演では、髪を美しくするためにシリコンが果たす役割を説明し、更にシャンプー・コンディショナーの設計に必要ないくつかのシリコンの毛髪への効果的な吸着方法について述べる。

**講演⑥「高機能口紅の開発-「つや」と「二次付着レス効果」の両立にむけて-」** ㈱資生堂 金子勝之氏  
要旨：口紅に求められる、つや・発色・感触などが満足されている一方、カップなどへの色移りの防止（二次付着レス効果）や仕上がりの持続など化粧もちについてはお客さまの期待に十分応えられていない。これは、「つや」と「二次付着レス効果」は背反事象であり、溶解型被膜剤を用いる従来の技術では限界があったからである。本講演では、種々のシリコン素材を活用することで、この背反する特性を両立した新奇基剤の開発経緯を述べる。

**講演⑦「シリコンによる顔料の表面処理とその応用」** ㈱カネボウ化粧品 遠井慎吾氏  
要旨：シリコンによる顔料の表面処理は、高い撥水性や滑らかな感触などを顔料に付与することから、パウダー製剤の耐水性向上や使用感の改良などに幅広く活用されている技術である。本講演では、顔料に対する一般的なシリコン表面処理について概説し、更にシリコン表面処理技術を応用して、顔料の光学特性を制御した新しいラスティング素材「くすまない表面処理顔料」の開発事例について、その考え方と共に説明する。

**講演⑧「サンケア製品開発におけるシリコンの応用」** 花王㈱ 猪股幸雄氏  
要旨：紫外線から肌を守るために、サンケア製品が日常的に使われるようになってきている。サンケア製品には、紫外線をしっかり防ぐ効果、持続性、心地よく使える使用感が求められており、そのためにシリコンが広く使われている。本講演では、サンケア製品の効果、持続性、使用感におけるシリコンの重要性、およびシリコン系ポリマーを用いたサンスクリーン新製剤(主にO/W/O型)について述べる。

## 〈お願い事項〉

- お申し込み後にキャンセルされる場合は、9月22日(月)までにご連絡をお願いいたします。セミナー終了後となりますが参加費をご返金いたします。9月23日(火)以降にキャンセルされたときは、送金いただいた参加費をご寄付とさせていただきますので、よろしくお願いいたします。
- 複数の参加費をまとめて送金願う場合は、必ず事務局まで **FAX (045-590-6093)** にて該当者会員区分・氏名をお知らせ願います。入金確認業務の円滑化にご協力をお願いいたします。

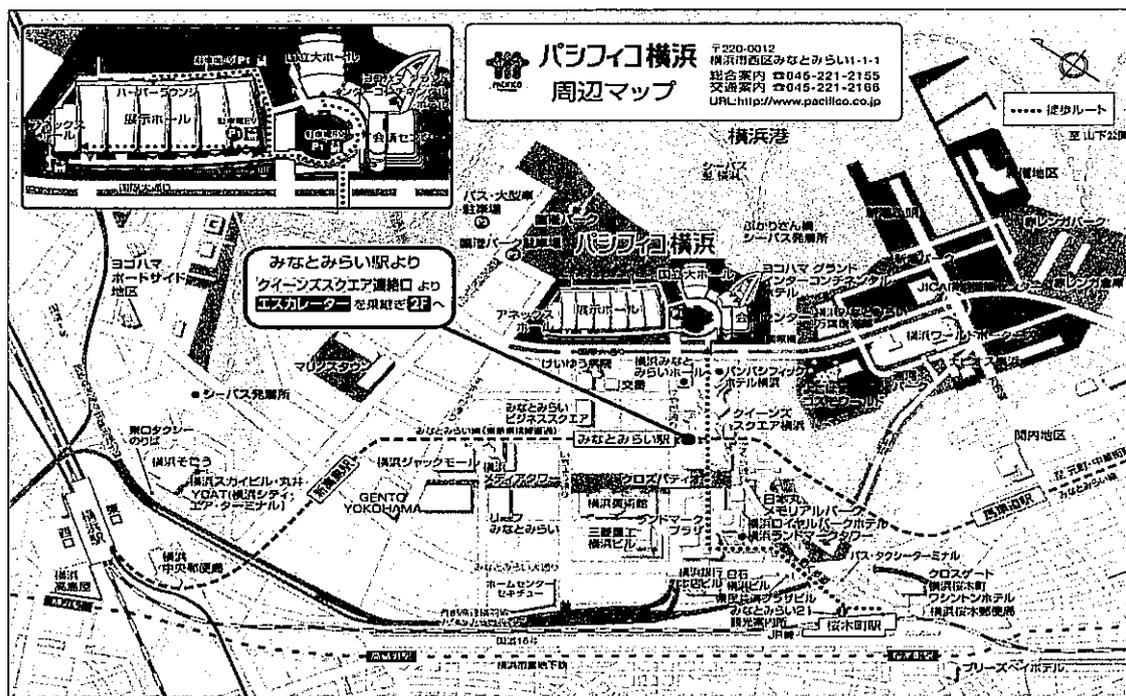
## 〈お問合せ・お申し込み先〉

日本化粧品技術者会 事務局(内藤、坂)

〒224-8558 神奈川県横浜市都筑区早渕2-2-1 資生堂リサーチセンター(新横浜)内

TEL:045-590-6025 FAX:045-590-6093

## 〈会場地図〉



## ■交通アクセス

- 「東京駅」からJR東海道線で「横浜駅」約25分 →「横浜駅」からバスまたはタクシーで約10分
- みなとみらい線「みなとみらい駅」より徒歩約5分
- 「渋谷駅」から東急東横線で(みなとみらい線乗り入れ)約30分(特急)  
「桜木町駅」より徒歩12分/バスまたはタクシーで約5分
- 「新横浜駅」から横浜市営地下鉄で「桜木町駅」まで約15分
- お車でご来場の場合  
首都高速:みなとみらいランプ下車 → 駐車場:みなとみらい公共駐車場(1,200台収容)

2 2 4 8 5 5 8

# 第33回 SCCJセミナー参加申込

- 正会員、準会員、シニア会員、シニア会員 本人が参加の場合  
区分欄の「正」or「準」or「シ」のうち該当するものを○で囲み  
「参加者名」欄に御名前をご記入下さい
- 代理参加の場合（正会員1名につき代理1名の代理出席可能）  
「参加者名」欄に参加者の御名前を、「正会員名」欄に正会員の御名前をそれぞれご記入下さい（正会員名は必須事項）
- 所属について  
東京会員は(T)に、大阪会員は(O)を○で囲んで下さい

横浜市都筑区早渕 2-2-1  
資生堂リサーチセンター内

日本化粧品技術者会 事務局 御中

(FAX番号 045-590-6093)

振込金額合計：¥                      / 入金予定日 /                     

会社名： \_\_\_\_\_  
 所在地： 干 \_\_\_\_\_  
 電話： \_\_\_\_\_ FAX： \_\_\_\_\_  
 e-mail address: \_\_\_\_\_

《ご注意》 複数の参加費をまとめて振り込まれる場合は、必ず事務局へ  
 FAX (045-590-6093) にて該当者氏名・会員区分をお知らせ下さい。

正会員・準会員・シニア会員		参加者名	
区分	所属	参加者名	正会員名
正・準・シ	T・O		
正・準・シ	T・O		
正・準・シ	T・O		
代理出席		正会員名	
参加者名	所属	正会員名	
	T・O		
	T・O		
一般（定期購読者を含む）			
参加者名		参加者名	